

報告第12号

臨時代理の報告について

東広島市教育委員会教育長事務委任規則（平成20年東広島市教育委員会規則第2号）第4条第1項の規定により臨時に代理したので、同条第2項の規定により報告する。

平成30年3月15日提出

東広島市教育委員会

教育長 津 森 毅

1 臨時代理の要旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により、平成30年第1回東広島市議会定例会提出議案（平成30年度東広島市一般会計補正予算（第1号）（教育委員会関係分））に対し、市長から意見を求められたため同意する必要性が生じたが、緊急を要し、かつ、教育委員会の会議を招集する時間的余裕がなかったため、臨時に代理したものである。

2 市議会提出議案の内容

別紙のとおり。

3 根拠法令

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第25条 教育委員会は、教育委員会規則で定めるところにより、その権限に属する事務の一部を教育長に委任し、又は教育長をして臨時に代理させることができる。

2 前項の規定にかかわらず、次に掲げる事務は、教育長に委任することができない。

(1)～(5) ー略ー

(6) 第27条及び第29条に規定する意見の申出に関すること。

- 3 教育長は、教育委員会規則で定めるところにより、第1項の規定により委任された事務又は臨時に代理した事務の管理及び執行の状況を教育委員会に報告しなければならない。

第29条 地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合においては、教育委員会の意見をきかなければならない。

東広島市教育委員会教育長事務委任規則

第4条 法第25条第1項に基づき、教育長は、法第25条第2項各号及び第1条各号に掲げる事務について、緊急を要する事案で、かつ、教育委員会の会議を招集する時間的余裕がないと認めるとき、又は当該会議が成立しないときは、当該事務を臨時に代理することができる。

- 2 教育長は、前項の規定により臨時に代理したときは、その事項を次の教育委員会の会議に報告しなければならない。

平成30年度東広島市一般会計補正予算(第1号)(教育委員会関係分)

1 歳入歳出予算の補正

(1) 歳入

(単位:千円)

款 項 目	補正額	説 明	
15款 国庫支出金			
2項 国庫補助金			
1目 総務費国庫補助金	424,727	地方創生推進交付金(関係分)	4,727
		都市再生整備計画事業国庫補助金(関係分)	420,000
7目 教育費国庫補助金	1,755	文化財保存事業費国庫補助金	1,755
16款 県支出金			
2項 県補助金			
7目 教育費県補助金	1,682	部活動指導者配置事業県補助金	1,682
16款 県支出金			
3項 県委託金			
5目 教育費県委託金	400	幼稚園カリキュラム研究開発事業県委託金	400
19款 繰入金			
1項 繰入金			
2目 基金繰入金	68,953	公共施設総合管理基金繰入金	27,000
		文化体育施設建設基金繰入金	41,953
21款 諸収入			
5項 雑入			
3目 雑入	2,912	外国語指導助手自己負担金	2,912
22款 市債			
1項 市債			
6目 教育債	753,300	小学校増改築事業債	284,000
		小学校施設改修事業債	28,500
		美術館建設事業債	440,800
合 計	1,253,729		

(2)歳出

(単位:千円)

款 項 目	補正額	説 明	
10款 教育費			
1項 教育総務費			
3目 教育推進費	67,275	学校教育推進事業	3,608
		学校の元気応援事業	4,677
		部活動等支援事業	2,526
		特別支援教育推進事業	2,182
		外国語教育推進事業	54,282
2項 小学校費			
2目 教育振興費	78,909	小学校情報教育推進事業	78,909
3目 学校建設費	396,710	小学校増改築事業	326,710
		小学校施設改修事業	70,000
3項 中学校費			
2目 教育振興費	14,931	中学校情報教育推進事業	14,931
3目 学校建設費	12,000	中学校施設改修事業	12,000
5項 社会教育費			
2目 社会教育振興費	12,338	生涯学習活動推進事業	5,858
		生涯学習施設管理運営事業	6,480
3目 美術館費	902,753	美術館建設事業	902,753
4目 図書館費	756	図書館管理運営事業	756
5目 文化財保護費	8,016	指定文化財等管理活用事業	4,200
		文化財調査保護事業	3,816
6項 保健体育費			
1目 保健体育総務費	34,429	スポーツ活動活性化事業	5,454
		オリンピック事前合宿推進事業	28,975
合 計	1,528,117		

2 債務負担行為補正

追加

(単位:千円)

事 項	期 間	限度額
福富小中学校一体型施設建築設計業務委託	平成31年度	17,570
河内小中学校一体型施設建築設計業務委託	平成31年度	16,100
美術館建築工事	平成31年度	1,326,000
美術館建築工事監理業務委託	平成31年度	35,000
美術館建築工事工損調査業務委託	平成31年度	5,460
歴史的建造物群調査業務委託	平成31年度	3,250

3 地方債補正

追加

(単位:千円)

起債の目的	限度額
美術館建設事業	440,800

変更

(単位:千円)

起債の目的	限度額	
	補正前	補正後
義務教育施設整備事業	133,100	445,600

平成30年度事務事業シート(計画)一覧

大綱	目標	施策	事務事業番号	事務事業名	所属名
第1節 個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち 一人づくり					
①一人ひとりの人権が大切にされる共生のまち					
1-1 だれもが個性と能力に応じて活躍できる地域社会の形成					
	101	5	人権教育推進事業	生涯学習課	
②新しい時代を担う子どもたちを育むまち					
1-2 子どもたちの確かな人間力を育成する学校教育の充実					
	102	1	私立学校等助成事業	教育総務課	
	102	2	教育交流事業	教育総務課	
	102	3	私立幼稚園助成事業	学事課	
	102	4	小学校運営事業	学事課	
	102	5	小学校教育支援者配置事業	指導課	
	102	6	小学校通学支援事業	学事課	
	102	7	中学校運営事業	学事課	
	102	8	中学校教育支援者配置事業	指導課	
	102	9	中学校通学支援事業	学事課	
	102	10	幼稚園運営事業	学事課	
	102	11	幼稚園教育補助員配置事業	指導課	
	102	12	学校教育推進事業【補】	指導課	
	102	13	学校の元気応援事業【補】	指導課	
	102	14	部活動等支援事業【補】	指導課	
	102	15	特別支援教育推進事業【補】	指導課	
	102	16	理科観察実験アシスタント配置事業	指導課	
	102	17	外国語教育推進事業【補】	指導課	
	102	18	学校図書館運営事業	指導課	
	102	19	学校体育推進事業	指導課	
1-3 時代に対応した教育環境の整備・充実					
	103	3	小学校理科教育振興事業	教育総務課	
	103	4	小学校情報教育推進事業【補】	教育総務課	
	103	5	小学校プール改築事業	教育総務課	
	103	6	小学校増改築事業【補】	教育総務課	
	103	9	中学校理科教育振興事業	教育総務課	
	103	10	中学校情報教育推進事業【補】	教育総務課	
	103	11	中学校大規模改築事業	教育総務課	
	103	14	小学校就学援助事業	学事課	
	103	16	中学校就学援助事業	学事課	
	103	18	学校保健事業	学事課	
	103	19	学校給食管理運営事業	学事課	
	103	20	小学校図書整備事業	指導課	
	103	21	中学校図書整備事業	指導課	
	103	22	学校給食センター管理運営事業	東広島学校給食センター外	
	103	24	小学校施設改修事業【補】	教育総務課	
	103	26	中学校施設改修事業【補】	教育総務課	
1-4 家庭・学校・地域が連携した青少年健全育成の推進					
	104	1	生徒指導推進事業	青少年育成課	
	104	2	青少年健全育成事業	青少年育成課	
	104	4	成人式開催事業	生涯学習課	

平成30年度事務事業シート(計画)一覧

大綱	目標	施策	事務事業番号	事務事業名	所属名
	③自らの興味・関心に応じていつまでも学び、活躍できるまち				
	1-5 市民が主体となった学習活動の充実				
		105	1	生涯学習活動推進事業【補】	生涯学習課
		105	2	生涯学習施設管理運営事業【補】	生涯学習課
		105	3	図書館管理運営事業【補】	生涯学習課
	1-6 生涯にわたってスポーツを楽しめる環境の形成				
		106	1	スポーツ活動活性化事業【補】	スポーツ振興課
		106	2	スポーツ団体育成事業	スポーツ振興課
		106	3	スポーツ施設管理運営事業	スポーツ振興課
		106	4	スポーツ施設整備事業	スポーツ振興課
		106	5	学校体育施設開放事業	スポーツ振興課
		106	6	オリンピック事前合宿推進事業【補】	スポーツ振興課
第3節 環境と調和した生活しやすいまち -快適づくり-					
	④東広島らしさを継承し、創造できるまち				
	3-12 歴史・文化の継承と新たな市民文化の創造				
		312	1	芸術文化振興事業	文化課
		312	3	美術館活動事業	文化課
		312	4	指定文化財等管理活用事業【補】	文化課
		312	5	文化財調査保護事業【補】	文化課
		312	6	文化財施設等整備事業	文化課
		312	7	埋蔵文化財調査事業	文化課
		312	8	出土文化財管理活用事業	文化課
		312	9	美術館建設事業【補】	文化課

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	102 - 12	新規・継続	継続
事務事業名	学校教育推進事業	一般会計	10 款	1 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課	総合計画施策体系			1 - 2

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	活力に満ちた学校教育の創造と教職員の資質向上を図ることにより、幼稚園・小中学校の幼児児童生徒一人一人の可能性を最大限に発揮させる。						
対象 (誰・何を対象に)	市立幼稚園及び小中学校の幼児児童生徒及び教職員						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 教職員の指導力向上(3,508千円)</p> <p>(1) 教育研究推進校の指定 市教育推進指定校を6校指定し、実践研究の推進を支援する。</p> <p>(2) 各種研修の充実 市教育委員会が主催する研修を行うことで、教職員の資質の向上を図る。</p> <p>(3) 学校教育レベルアップの推進 「夢・挑戦プラン～第四次学校教育レベルアッププラン～」に基づき、学校力、教師力の向上に係る取組を推進する。</p> <p>(4) 小小連携、小中連携の推進 小学校の統合等に係る児童生徒の交流や教職員の連携を推進する。</p> <p>(5) 標準学力検査NRTの実施 NRTの実施により全国基準に照らして児童生徒の力を客観的に把握し、指導の参考とする。</p> <p>【補】(6) 幼稚園カリキュラムの研究開発 幼児期に育みたい力の育成を意識したカリキュラムの研究開発を行い、幼児教育の充実を図るとともに、その成果を普及する。</p> <p>2 豊かな学校教育活動の推進(10,398千円)</p> <p>(1) マイタウンティーチャー・学生マイタウンティーチャーの派遣 幼児児童生徒の体験活動等の充実を図るため、地域人材や大学生を市立幼稚園小中学校へ派遣する。</p> <p>(2) 各種研修の充実 新学習指導要領等、各市立幼稚園、小中学校の教育研究を推進するため外部講師を派遣する。</p> <p>3 中学校音楽会他(9,205千円)</p> <p>(1) 夢・感動推進事業 様々な分野の研究者、専門家、アスリート等から直接専門的知識や経験を聞くことにより、小学校におけるキャリア教育を推進する。</p> <p>(2) 学校における音楽教育の発信 小学校音楽フェスティバル、中学校音楽会等を実施する。</p> <p>【補】(3) 和文化まつりの実施 和文化学習の取組を市内に発信し、子どもたちの和文化学習への意欲を喚起するとともに、日本や地域の伝統・文化を大切にすることを育てる。</p> <p>4 教師用教科書及び指導書、道徳副読本、社会科副読本(13,203千円)</p> <p>(1) 必要に応じて教師用教科書及び指導書等を購入し、教科指導において活用する。</p> <p>(2) 小学校社会科における地域の学習に活用する副教材を作成する。</p>						
	活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)	
	マイタウンティーチャー派遣延べ人数	人	1,490	1,600	1,600		
	市教育推進指定校	校	7	10	6		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	<p>昨年まで成果目標としていた「基礎・基本」定着状況調査の教科調査が平成30年度は休止となる。よって、小学校第6学年及び中学校第3学年を対象として実施される「全国学力・学習状況調査」を成果指標とした。</p> <p>なお、「基礎・基本」定着状況調査の児童生徒質問紙調査は継続されるため、「児童生徒が『夢や目標をもっている』』については昨年度同様の成果指標とする。</p>						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	「全国学力・学習状況調査」正答率合計が県合計を上回る学校数	校	37	50	51		
	児童生徒が「夢や目標をもっている」と回答した割合	%	87	90	90		

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	26,943 千円	28,616 千円	36,314 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	8,694 千円	1,848 千円	810 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	347 千円	千円	千円	千円
	一般財源	17,902 千円	26,768 千円	35,504 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	102 - 13	新規・継続	継続
事務事業名	学校の元気応援事業	一般会計	10 款	1 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課			総合計画施策体系	1 - 2

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	学校の元気を応援する各種事業を継続的に実施することにより、幼稚園、小中学校の学校力及び教師力を高め、日本一の教育都市を目指して、本市の教育水準を向上させる。						
対象 (誰・何を対象に)	市立幼稚園、小中学校の幼児児童生徒及び教職員						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 学校の魅力アップ推進事業(2,737千円) 特色ある学校、現状に満足することなく挑戦する学校及び地域に貢献しようとする子どもの育成をめざす学校の取組を支援する。 (支援項目) ・魅力ある学校図書館づくり(校内読書環境整備) ・健康教育の推進 ・伝統文化の継承(一校一和文化学習の充実) ・環境の整った美しい学校及び地域づくり</p> <p>2 学校経営アドバイザーワイド活用事業(13,550千円) 優れた教科指導や部活動指導の力量や経験をもつ退職教員を非常勤職員として委嘱し、学校からの要請や教育委員会の計画に基づいて各学校に派遣し、質の高い授業の実施と教員の指導力の向上を図る。</p> <p>3 学力向上応援プロジェクト事業(347千円) (1) 本市において授業力のある教員の授業公開等を通して研修を実施する。 (2) 学力向上重点校の教育研究及び授業改善を推進する。</p> <p>4 先進地視察(FF研修[Front to Front研修])(314千円) 先進的な取組を行っている地域・学校又は研究会へ教職員等を派遣し、学んだことを市内の小中学校等へ還元するなど、本市教育の一層の向上を図る。</p> <p>5 教科等指導支援員(13,228千円) 教科等指導における教育課題に対応するため、教科等指導支援員を配置し、学校教育の充実を図る。</p> <p style="color: red;">【補】6 スクールサポート機能の設置(4,677千円) 学校の要望に応じて退職教職員等を派遣するスクールサポート機能を設置し、学校の支援を行う。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	学校経営アドバイザー派遣回数	回	322	340	340		
	学校の魅力アップ事業実施校	校	48	48	51		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	各学校は自らの教育活動及び学校運営について目標を設定して取り組むとともに、その評価を行い改善を図ることで教育水準の維持向上に努めている。この学校評価は「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の項目で構成され、保護者その他の関係者に評価されることから、本市の学校力、教師力を図る手立てとして有効であると考え、指標として設定した。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	学校評価全項目の平均値が3.0を上回っている学校の割合	%	88	89	90		

3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	17,437 千円	30,924 千円	34,853 千円	千円
	財源内訳	797 千円	800 千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	16,640 千円	30,124 千円	34,853 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	102 - 14	新規・継続	継続
事務事業名	部活動等支援事業	一般会計	10 款	1 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課			総合計画施策体系	1 - 2

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	中学校部活動等における各種大会への出場に係る保護者の負担軽減及び小中学校の児童生徒の様々な大会への挑戦を促す。									
対象 (誰・何を対象に)	市立小中学校の児童生徒及び保護者									
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 補助金(15,360千円)</p> <p>(1) 中学校体育連盟・中学校文化部連盟主催大会等派遣事業補助 中学校体育連盟・中学校文化部連盟主催大会の大会要項に示された範囲内の出場者に対し、交通費・宿泊費として補助金を交付する。</p> <p>(2) 東広島市小学生体育連盟事業補助 児童の心身の健全な発達を図ることを目的とし、児童のスポーツ活動及びスポーツに関する研修活動を行っている東広島市小学生体育連盟に対して補助金を交付する。</p> <p>(3) 中国中学校駅伝競走大会事業補助 本市内で開催の中国中学校駅伝競走大会に対して補助金を交付する。</p> <p>(4) 全国へ文化発信事業補助 全国大会に出場する小学校に旅費等を補助することで、東広島市の文化を全国に発信するための支援を行う。また、結果を広報することで、市内の他の学校に対して様々な大会出場へのチャレンジ意欲を高める。</p> <p>(5) 平成30年度全国中学校体育大会軟式野球大会補助 本市内で開催の平成30年度全国中学校体育大会軟式野球大会に対して、開催地として補助金を交付する。</p> <p>2 中学校体育連盟負担金(2,183千円) 東広島市中学校体育連盟の加盟金規約に基づき、中学校体育連盟負担金(生徒一人につき450円)を負担する。</p> <p>【補】3 部活動指導員の配置(2,526千円) 部活動を担当する教員の支援や適正な部活動の運営を行うために部活動指導員3人を配置する。</p>									
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)					
	全国大会出場を支援した人数	人	64	100	100					
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	<p>保護者の負担軽減や児童生徒の大会等への参加意欲が促されたかどうかを数値化して設定することは困難であるため、成果指標は設定しない。</p> <p>本事業の実施により、運動・文化の両面において、各種大会への児童生徒の出場機会の拡充につながるのと同時に、保護者の負担軽減を図ることにより、全員が大会に出場できるようになる。</p>									
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)

3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	20,555 千円	16,809 千円	20,069 千円	千円
	財源内訳			1,682 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	20,555 千円	16,809 千円	18,387 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	102 - 15	新規・継続	継続
事務事業名	特別支援教育推進事業	一般会計	10 款	1 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課		総合計画施策体系		1 - 2

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	校内(園内)支援体制の整備や教職員の意識改革・指導力の向上を図り、特別支援学級をはじめ通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする幼児児童生徒を支援する。						
対象 (誰・何を対象に)	特別支援学級及び通常の学級に在籍している特別な支援を必要とする幼児児童生徒及び教職員						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 特別支援教育サポーターの配置(2,920千円) LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥多動性障害)及び高機能自閉症等の幼児児童生徒に対して人的措置を行い、幼稚園や学校生活への適応や学習活動の充実を図る。 (1) 特別支援教育大学生サポーター制度 ア 支援対象幼児児童生徒 通常の学級及び特別支援学級において、生活面等で個別の支援が必要と認められる幼児児童生徒を対象とする。 イ 支援内容 教師による個別指導の補助及び部活動支援等を行う。 (2) 特別支援教育サポーター制度 ア 支援対象幼児児童生徒 特別支援教育大学生サポーターによる支援が困難であり、生活面等で個別の支援が必要と認められる幼児児童生徒を対象とする。 イ 支援内容 教師による個別指導の補助及び部活動支援等を行う。</p> <p>2 特別支援教育担当者研修及び特別支援教育巡回相談の実施等(1,027千円) (1) 目的 ア 特別支援学級担当者、特別支援教育コーディネーターの資質向上を図る。 イ 発達障害や学習上の困難を抱える幼児児童生徒を含めた全ての幼児児童生徒の学力や生活力を高める基盤となる学級づくりに係る講義や演習を通して、教職員の実践的指導力を高める。 ウ 巡回相談を通して、特別な支援を必要とする幼児児童生徒の実態把握を行い、適切かつ効果的な指導・支援の充実を図る。 (2) 内容 ア 特別支援学級の教育課程編成をはじめ、特別支援教育に係る専門的な知識・実践力を磨く講義・演習等を行う。 イ 発達障害等専門家巡回相談による幼児児童生徒の実態把握及び校内研修を行う。</p> <p>【補】3 特別支援教育相談員の配置(2,182千円) 障害のある幼児児童生徒の教育相談に従事する専門性の高い相談員を配置し、幼児児童生徒の適切な就学先の検討を行うとともに、各学校における特別支援教育の充実を図る。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	特別支援教育サポーター(一般)派遣時間	時間	3,078	2,620	2,620		
	「個別の指導計画」を作成している幼児児童生徒数	人	1,097	1,100	1,100		
成果目標 (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	特別支援教育サポーターの派遣により、特別な支援を要する幼児児童生徒一人一人が安心して学習や生活、部活動等を行うことができる。こうした取組は、特別な支援を要する幼児児童生徒の将来の社会生活の自立に向けて中長期的に取り組んでいくものである。また、教職員の資質向上についても、幼児児童生徒一人一人の実態に応じるために継続して取り組んでいく必要がある。これらの理由から、成果として数値化することは困難である。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度(実績値)	29年度(目標値)	30年度(目標値)	31年度(目標値)	一年度(目標値)

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	3,658 千円	3,972 千円	6,129 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	3,658 千円	3,972 千円	6,129 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

事務事業番号		102	-	17	新規・継続	継続
事務事業名	外国語教育推進事業	一般会計		10 款	1 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課			総合計画施策体系		1 - 2

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	外国語指導助手(ALT)による実践的な英語教育や留学生との交流等により、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力やグローバルマインドを養う外国語教育の充実を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市立小中学校の児童生徒						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 JETプログラムの外国語指導助手(ALT)の派遣(83,140千円) 【補】 外国語指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)の参加者である外国人講師19名を市内全小中学校に派遣し、小学校中学年から中学校第3学年の1学級当たり、週1回程度の授業を実施する。</p> <p>2 外国語活動指導協力者の派遣(4,050千円) 外国語活動の時間の充実を図るため、西条町、八本松町、高屋町の小学校に、留学生など英語が堪能な地域人材を派遣し、外国語活動の支援を行う。</p> <p>3 外国語教育の充実(2,897千円) 本市小中学校の外国語教育を推進するため、各校種において実践的取組を行う。 (1) 小学校 ア 東広島市英語ワーキンググループによる年間指導計画等の作成 イ 小学校外国語教育指導者研修の実施 (2) 中学校 ア 中学校外国語科指導者研修の実施 【補】 イ 年1回、中学校第2・3学年の生徒を対象にした英検IBAの実施 【補】 ウ 丸ごと1日英語体験 ENGLISH Challenge Dayの実施 (3) 小中学校 小中学校英語教育指導者研修の実施 【補】 (4) 英語教育推進モデル校の指定 東西条小、御菌宇小、松賀中を英語教育推進モデル校に指定し、市内英語教育の充実を図る。</p> <p>4 教室で学ぶ国際理解(60千円) 広島大学等に在学する留学生を各小中学校へ派遣し、児童生徒の国際理解に対する意識の向上を図る。</p> <p>【補】5 外国語指導助手コーディネーターの配置(1,213千円) JETプログラムの外国語指導助手(ALT)が教育活動を適切に行えるよう、学校と十分な連携を図る。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	ALTを活用した中学校外国語科の授業数	回	1,907	2,000	3,670		
	地域人材、外国人等を活用した小学校外国語活動の授業数	回	4,732	4,680	7,150		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れにくい成果)	「基礎・基本」定着状況調査の児童生徒質問紙調査項目にある、「外国人と積極的にコミュニケーションを図りたい」という質問に肯定的な回答をした児童・生徒の割合を成果指標として設定してきた。 「基礎・基本」定着状況調査の教科調査は休止となるが、児童生徒質問紙調査は継続されるため、昨年度同様の成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	「外国人と積極的にコミュニケーションを図りたい」児童の割合	%	72	80	82		
	「外国人と積極的にコミュニケーションを図りたい」生徒の割合	%	62	70	72		

3 コスト情報

事業費	事業費合計(A)	28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
	財源内訳	30,683 千円	39,699 千円	91,360 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	1,904 千円	1,896 千円	4,808 千円	千円
	一般財源	28,779 千円	37,803 千円	86,552 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

事務事業番号		103	-	4	新規・継続	継続		
事務事業名	小学校情報教育推進事業	一般会計			10 款	2 項	2 目	混在
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 教育総務課 施設安全係				総合計画施策体系		1 - 3	

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	高度情報化社会に対応する児童の育成に向け、教育用ICT機器整備を行う。また、整備したICT機器の機器更新または修繕により運用の安定化を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市立小学校						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 機器等賃借料(132,469千円)</p> <p>(1) 教育用・校務用パソコンのリース</p> <p>ア 校務用パソコン865台</p> <p>イ 教育用パソコン846台</p> <p>ウ 校務用タブレット40台</p> <p>エ 校務用タブレット655台導入(PCとの入替え)</p> <p>(2) 大型提示装置のリース</p> <p>ア 電子黒板135台</p> <p>【補】イ 大型提示装置180台導入</p> <p>(3) 教育用タブレット端末のリース</p> <p>ア 教育用タブレット端末349台</p> <p>【補】イ 教育用タブレット288台導入(PCとの入替え)</p> <p>(4) 統合サーバのリース</p> <p>ア 現統合サーバ機器</p> <p>イ 新統合サーバ機器導入</p> <p>【補】ウ 校務支援システムソフトライセンス料</p> <p>2 システム構築・機器保守委託(19,104千円)</p> <p>(1) 統合サーバ機器保守</p> <p>ア 現統合サーバ機器保守</p> <p>イ 新統合サーバ機器等保守</p> <p>【補】(2) 校務グループウェア構築・保守費</p> <p>3 消耗品、備品修繕(1,969千円)</p> <p>(1) 教育用・校務用パソコン修繕</p> <p>(2) 大型提示装置修繕</p> <p>(3) 教育用タブレット端末修繕</p> <p>(4) 統合サーバ消耗品</p> <p>【補】4 無線LANアクセスポイントの設置(46,000千円)</p>						
	活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)	
	教育用パソコン・タブレット管理台数	台	1,210	1,251	1,350		
	大型提示装置管理台数	台	153	184	364		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	<p>小学校におけるICT機器整備は、パソコンをタブレット化すると併せて、パソコン教室1人/台に整備する。国の第2期教育振興基本計画の目標値でもある教育用パソコンは3.6人/台、電子黒板を含む大型提示装置は普通教室各1台を目標としている。</p> <p>本事業は、情報教育環境の整備に加え、教職員及び児童の情報活用能力の育成やICT環境を活用した効果的な授業の実現といった目的がある。</p>						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	教育用PC1台あたりの児童数	人/台	9.2	9.0	8.4		3.6
	普通教室1学級あたりの大型提示装置数	台/学級	0.3	0.4	0.8		1.0

3 コスト情報

事業費 財源内訳	事業費合計(A)	28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
	国県支出金	100,672 千円	85,878 千円	199,542 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	1,554 千円	千円	千円	千円
	一般財源	99,118 千円	85,878 千円	199,542 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	103 - 6	新規・継続	継続
事務事業名	小学校増改築事業	一般会計	10 款	2 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 教育総務課 施設安全係			総合計画施策体系	1 - 3

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	近年の大幅な児童数増により不足する教室や狭隘となったグラウンドについて、学校教育の円滑な実施を図るため、追加整備を行う。また、統合に伴い小中学校一体型施設の整備を行う。						
対 象 (誰・何を対象に)	市立小学校						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 造成工事等(379,241千円)</p> <p>(1) 八本松小学校グラウンド造成工事(Ⅲ期及びⅣ期) 学校敷地を拡張し、新グラウンドの造成を行う。</p> <p>(2) 寺西小学校便所改築工事 道路拡幅に併せて屋外便所を改築する。</p> <p>2 土地購入費(300,580千円)</p> <p>(1) 八本松小学校グラウンド造成用地 法面の追加工事で必要となった用地を取得する。</p> <p>【補】(2) 川上小学校グラウンド造成用地 新グラウンドの造成用地を取得する。</p> <p>3 設計等業務委託(62,720千円)</p> <p>(1) 志和小中学校一体型施設の基本設計・実施設計業務 志和地区の小中学校統合に併せて、志和中学校敷地内に小中学校一体型施設の整備を行うための設計業務を行う。</p> <p>(2) 寺西小学校便所改築工事監理業務 屋外便所改築工事の監理業務を行う。</p> <p>【補】(3) 川上小学校グラウンド測量設計業務 新グラウンドを造成するための測量設計業務を行う。</p> <p>【補】(4) 川上小学校校舎増築基本設計業務 児童数の増加に伴い、校舎増築に向けての基本設計を行う。</p> <p>【補】(5) 福富小中学校一体型施設の基本設計・実施設計業務 福富地区の小中学校統合に併せて、福富中学校敷地内に小中学校一体型施設の整備を行うための設計業務を行う。</p> <p>【補】(6) 河内小中学校一体型施設の基本設計・実施設計業務 河内地区の小中学校統合に併せて、河内中学校敷地内に小中学校一体型施設の整備を行うための設計業務を行う。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	八本松小学校グラウンド工事進捗率	%	19	27	59		
	川上小学校グラウンド工事進捗率	%	-	-	47		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	児童数の増加や減少に対応し、適切な規模で安全な施設整備を行う。児童数の増減に応じて適宜行う事業であるため、成果指標の設定は困難である。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	398,587 千円	110,100 千円	743,764 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	315,600 千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	398,587 千円	110,100 千円	428,164 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報		事務事業番号	103 - 10	新規・継続	継続
事務事業名	中学校情報教育推進事業	一般会計	10 款	3 項	2 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 教育総務課 施設安全係	総合計画施策体系	1 - 3		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	高度情報化社会に対応する生徒の育成に向け、教育用ICT機器整備を行う。また、整備したICT機器の機器更新または修繕により運用の安定化を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市立中学校						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 機器等賃借料(59,222千円)</p> <p>(1) 教育用・校務用パソコンのリース</p> <p>ア 校務用パソコン404台</p> <p>イ 教育用パソコン583台</p> <p>ウ 校務用タブレット14台導入(PCとの入替え)</p> <p>(2) 大型提示装置のリース</p> <p>ア 電子黒板46台</p> <p>【補】イ 大型提示装置29台導入</p> <p>(3) 教育用タブレット端末のリース</p> <p>ア 教育用タブレット端末135台</p> <p>【補】イ 教育用タブレット42台導入(PCとの入替え)</p> <p>(4) 統合サーバのリース</p> <p>ア 現統合サーバ機器</p> <p>イ 新統合サーバ機器導入</p> <p>【補】ウ 校務支援システムソフトライセンス料</p> <p>2 システム構築・機器保守委託(8,463千円)</p> <p>(1) 統合サーバ機器保守</p> <p>ア 現統合サーバ機器保守</p> <p>イ 新統合サーバ機器等保守</p> <p>【補】(2) 校務グループウェア構築・保守費</p> <p>3 消耗品、備品修繕(796千円)</p> <p>(1) 教育用・校務用パソコン修繕</p> <p>(2) 統合サーバ消耗品</p> <p>【補】4 無線LANアクセスポイントの設置(5,200千円)</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	教育用パソコン・タブレット管理台数	台	785	785	764		
	大型提示装置管理台数	台	67	67	96		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	<p>中学校におけるICT機器整備は、パソコンをタブレット化して整備し、国の第2期教育振興基本計画の目標値でもある教育用パソコンは3.6人/台、電子黒板を含む大型提示装置は普通教室各1台を目標としている。</p> <p>本事業は、情報教育環境の整備に加え、教職員及び生徒の情報活用能力の育成やICT環境を活用した効果的な授業の実現といった目的がある。</p>						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	教育用PC1台あたりの生徒数	人/台	6.1	6.0	6.3		3.6
	普通教室1学級あたりの大型提示装置数	台/学級	0.4	0.4	0.6		1.0

3 コスト情報

事業費	事業費合計(A)	28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
	財源内訳	58,277 千円	53,689 千円	73,681 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	726 千円	千円	千円	千円
一般財源	57,551 千円	53,689 千円	73,681 千円	千円	

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	103	-	24	新規・継続	継続
事務事業名	小学校施設改修事業	一般会計	10 款	2 項	3 目	ハード	
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 教育総務課 施設安全係					総合計画施策体系	1 - 3

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	学校施設の環境改善、教育内容の多様化に対応するため、学校施設の整備を行う。						
対 象 (誰・何を対象に)	市立小学校						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 改修工事(97,918千円)</p> <p>(1) 川上小学校配膳室改修工事 配膳方法の変更に合わせて配膳室の改修工事を行う。</p> <p>(2) 八本松小学校及び高屋東小学校下水道接続工事 公共下水道の供用開始に伴い、下水道接続工事を行う。</p> <p>【補】(3) 中黒瀬小学校屋内運動場屋根改修工事 塗装剥離や腐食が生じている屋内運動場屋根の改修工事を行う。</p> <p>2 設計工事監理等業務委託(18,820千円)</p> <p>(1) 川上小学校配膳室改修工事監理業務委託</p> <p>(2) 中黒瀬小学校下水道接続工事設計業務委託</p> <p>(3) 西条小学校校舎改修工事設計業務委託</p> <p>(4) 豊栄小学校受水槽改修工事設計業務委託</p> <p>【補】(5) 空調設備整備基礎調査業務委託</p> <p>3 備品移動等手数料(8,505千円)</p> <p>(1) 川上小学校配膳室改修工事及び寺西小学校職員室等改修工事に伴う学校備品等移動業務</p> <p>(2) 八本松小学校及び高屋東小学校下水道接続工事に伴う浄化槽汲み取り処分及び消毒業務</p> <p>4 下水道受益者負担金(3,620千円) 八本松小学校及び高屋東小学校下水道接続工事に伴う下水道受益者負担金</p> <p>【補】5 トイレ洋式化に伴う施設改修(20,000千円) 洋便器数が少ない学校について、和便器から洋便器に改修する。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	配膳室改修工事実施校	校	-	2	1		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	学校施設の安全性や利便性を鑑みて施設整備を行う。状況変化に応じて適宜行う整備であるため、成果指標の設定は困難である。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	34年度 (目標値)

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	65,514 千円	56,380 千円	148,863 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	67,000 千円	千円
	その他	千円	千円	20,000 千円	千円
	一般財源	65,514 千円	56,380 千円	61,863 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	103 - 26	新規・継続	継続
事務事業名	中学校施設改修事業	一般会計	10 款	3 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 教育総務課 施設安全係			総合計画施策体系	1 - 3

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	学校施設の環境改善、教育内容の多様化に対応するため、学校施設の整備を行う。								
対象 (誰・何を対象に)	市立中学校								
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 改修工事(47,500千円)</p> <p>(1) 黒瀬中学校屋内運動場改修工事 屋内運動場の床面の老朽改修を行う。</p> <p>(2) 黒瀬中学校グラウンド防球ネット改修工事 周辺建物の安全確保のため、防球ネットの設置を行う。</p> <p>【補】2 空調設備整備基礎調査業務委託(5,000千円) 空調設備を整備するための基礎調査を行う。</p> <p>【補】3 トイレ洋式化に伴う施設改修(7,000千円) 洋便器数が少ない学校について、和便器から洋便器に改修する。</p>								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)				
	施設改修工事実施校	校	0	4	1				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	学校施設の安全性や利便性を鑑みて施設整備を行う。状況変化に応じて適宜行う整備であるため、成果指標の設定は困難である。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	31年度 (目標値)	34年度 (目標値)

3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	4,330 千円	130,512 千円	59,500 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	54,700 千円	25,800 千円	千円
	地方債	千円	千円	7,000 千円	千円
	その他	4,330 千円	75,812 千円	26,700 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	105	-	1	新規・継続	継続
事務事業名	生涯学習活動推進事業	一般会計	10 款	5 項	2 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課 学習支援係			総合計画施策体系		1 - 5

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市民の学習ニーズに応えるため、より多くの市民が生涯にわたり学び、その成果を社会に生かすことができるよう、学習機会や学習支援サービスの充実を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市民、生涯学習(支援)センター及び地域センター職員、社会教育関係団体						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 講座等の開催(10,951千円) 生涯学習(支援)センター、地域センター、三ツ城コミュニティハウス、創作村における講座の開催及び家庭教育支援講座等の実施</p> <p>2 出前講座の実施(130千円) 市民のリクエストに応じて、市職員等が講師となり、地域に出向いて講座を実施する。</p> <p>3 生涯学習推進員等の配置(36,672千円) 社会教育指導員(2名)、生涯学習推進員(12名)、生涯学習相談員(1名)、志和生涯学習センター長(1名)、三ツ城コミュニティハウス副所長(1名)</p> <p>4 センター職員等研修旅費(1,069千円) 地域センター職員や生涯学習推進員等の資質・技能の向上を目的として、市及び県が実施する研修会へ参加する。</p> <p>5 モデルプログラムの実施(783千円) 東広島学、ひがしひろしまスペースクラブ、ひと・まち発見講座、サマーカレッジ、教職員生涯学習担当者研修会、市民参画型企画講座、広大マスターズ市民講座の実施</p> <p>6 生涯学習情報の提供と成果発表及びきっかけづくり(6,160千円) 生涯学習フェスティバルの開催及びイベントの充実、学習メニューブックの発行</p> <p>7 学習成果の活用(1,238千円) 生涯学習パスポート(小学生・中学生・大人版)の発行及びポイント達成者の表彰</p> <p>8 生涯学習ボランティア活動の支援(195千円) 生涯学習ボランティア相談、生涯学習ボランティア交流会の実施</p> <p>9 中央生涯学習センター活動事業委託(10,314千円) 中央生涯学習センターで行う主催講座の開催等について、公益財団法人東広島市教育文化振興事業団に委託する。</p> <p>10 広島県公民館連合会負担金等(299千円) 広島県公民館連合会負担金及び公民館大会参加費等</p> <p>11 社会教育関係団体に対する事業補助(938千円) 東広島市女性連合会及び東広島市PTA連合会の活動に対して補助を行う。</p> <p>【補】12 東広島市生涯学習推進計画の策定(5,303千円) 「生涯大学システムアクションプラン」を改訂し、「生涯学習推進計画」として策定する。</p> <p>※平成30年度より社会教育活動推進事業、生涯大学システム運営事業及び生涯学習活動事業を統合し、生涯学習活動推進事業として一体的に取り組む。</p>						
	活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)	
	生涯学習(支援)センター及び地域センター主催講座開催回数	回	6,517	7,000	7,100		
	生涯大学システム主催講座等(出前講座を含む)延べ開催回数	回	281	285	290		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市民が学習した成果を地域で活かすことにより、豊かなまちづくりを実現するため、生涯学習(支援)センター及び地域センター主催講座と生涯大学システム主催講座等の受講者数を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	生涯学習(支援)センター及び地域センター主催講座の受講者数	人	79,772	84,000	85,200		
	生涯大学システム主催講座等(出前講座を含む)の受講者数	人	9,906	9,970	10,150		

3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	千円	千円	74,052 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	千円	千円	74,052 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	105 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	生涯学習施設管理運営事業	一般会計	10 款 5 項 2 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課 施設運営係		総合計画施策体系	1 - 5

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	生涯学習の充実に資するため、生涯学習センター等の施設管理運営を行う。						
対象 (誰・何を対象に)	市民等						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 市民文化センター(65,803千円)</p> <p>(1) 指定管理者 公益財団法人東広島市教育文化振興事業団</p> <p>(2) 指定期間 平成29年4月1日から平成34年3月31日までの5年間</p> <p>(3) 指定管理料(46,124千円)</p> <p>(4) 広島県住宅供給公社負担金等(14,819千円)</p> <p>【補】(5) 空調設備更新工事設計業務委託料(4,860千円)</p> <p>2 生涯学習センター(80,672千円)</p> <p>(1) 志和生涯学習センター (6,798千円)</p> <p>(2) 黒瀬生涯学習センター (55,548千円)</p> <p>【補】(3) 黒瀬生涯学習センター 空調設備更新工事設計業務委託料 (1,620千円)</p> <p>(4) 豊栄生涯学習センター (7,636千円)</p> <p>(5) 安芸津生涯学習センター(9,070千円)</p> <p>3 社会教育施設等(6,468千円)</p> <p>(1) 三ツ城コミュニティハウス (1,806千円)</p> <p>(2) 西志和コミュニティハウス (1,978千円)</p> <p>(3) 創作村 (646千円)</p> <p>(4) 視聴覚ライブラリー (401千円)</p> <p>(5) 天文台広場 (1,294千円)</p> <p>(6) 基金積立金等 (343千円)</p> <p>※平成30年度より市民文化センター管理運営事業、社会教育施設管理運営事業及び生涯学習センター管理運営事業を統合し、生涯学習施設管理運営事業として一体的に取り組む。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	市民文化センター利用件数	件	2,803	2,910	2,920		
	生涯学習センター(4施設)利用件数	件	6,093	6,130	6,170		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	指定管理者モニタリング対象である市民文化センターの活用度を示す稼働率を指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	—年度 (目標値)
	市民文化センター稼働率	%	80.7	82.9	83.2		



3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	千円	千円	152,943 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	16,630 千円	千円
	一般財源	千円	千円	136,313 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	105 - 3	新規・継続	継続
事務事業名	図書館管理運営事業	一般会計	10 款	5 項	4 目
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課 施設運営係	総合計画施策体系	1 - 5		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市民の学習ニーズに応える多様な情報を整備し、利用者の求める資料を速やかに提供することにより、生涯学習の推進を図るとともに市民の自主的な学習活動を支援する。																
対象 (誰・何を対象に)	市内に居住又は通勤、通学している人																
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 指定管理料(280,000千円) より効果的で効率的な図書館業務を行い、市民サービスの更なる向上を図るため、平成28年4月から市内図書館(7館)に指定管理者制度を導入 窓口サービス、蔵書管理、移動図書館車の運営、施設管理、読書推進など図書館業務全般を指定管理者(株式会社図書館流通センター)が行い、市は指定管理者の指導・監督のほか、図書館サービス計画、図書館資料収集方針等の見直し、図書館協議会の開催など図書館行政の基幹的な業務を行う。</p> <p>【市立図書館(7館)】 中央図書館、サンスクエア児童青少年図書館、黒瀬図書館、福富図書館、豊栄図書館、河内こども図書館、安芸津図書館</p> <p>【指定管理後開始・拡充した事業】</p> <p>(1) 開館時間・開館日の拡大</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">・中央図書館</td> <td style="width: 20%;">平日1時間拡大</td> <td style="width: 30%;">9:00～18:00</td> </tr> <tr> <td>・サンスクエア児童青少年図書館</td> <td>平日2時間拡大</td> <td>10:00～20:00</td> </tr> <tr> <td>・黒瀬図書館</td> <td>平日1時間拡大</td> <td>10:00～19:00</td> </tr> <tr> <td>(その他の館)</td> <td>従来どおり</td> <td>10:00～18:00</td> </tr> </table> <p>・中央図書館以外の地域館6館は、休館日と祝日が重なった場合、翌日の振替休館を行わず開館する。</p> <p>(2) 職員研修の充実(県外研修会、全国研修会、連続セミナー等)</p> <p>(3) 電子書籍の導入、郷土資料の電子化</p> <p>(4) 学校の支援強化(学校図書館支援センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の学校図書館の環境整備を支援 <p>(5) 図書館を使った調べる学習地域コンクールの開催</p> <p>(6) 行事や展示などの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会やビブリオバトル(書評合戦)等の実施 ・東広島発!ものづくり逸品の展示等の実施 <p>2 その他(5,637千円)</p> <p>(1) 図書館システム機器リース料(4,259千円)</p> <p>(2) 図書館協議会委員報酬・旅費(282千円)</p> <p>(3) 事務局研修費・消耗品費(340千円)</p> <p>【補】(4) 図書館サービス計画策定支援業務委託料(756千円)</p>					・中央図書館	平日1時間拡大	9:00～18:00	・サンスクエア児童青少年図書館	平日2時間拡大	10:00～20:00	・黒瀬図書館	平日1時間拡大	10:00～19:00	(その他の館)	従来どおり	10:00～18:00
・中央図書館	平日1時間拡大	9:00～18:00															
・サンスクエア児童青少年図書館	平日2時間拡大	10:00～20:00															
・黒瀬図書館	平日1時間拡大	10:00～19:00															
(その他の館)	従来どおり	10:00～18:00															
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)												
	蔵書冊数	冊	683,815	700,598	720,000												
	貸出点数(市民一人当たり・年)	点	8.04	8.90	9.07												
	レファレンスサービス利用件数	件	9,498	10,000	10,500												
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	図書館が市民にどの程度利用されているかを示す「来館者数」と、利用者の求める資料を適切に提供することができるかを示す「問い合わせや質問への対応に対する利用者満足度」を、成果指標として設定した。																
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)										
	来館者数	人	494,330	520,000	540,000												
	図書館利用者の満足度(問い合わせや質問への対応)	%	68.6	80.0	83.0												



中央図書館

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	281,582 千円	282,428 千円	285,637 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	281,582 千円	282,428 千円	285,637 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	106	-	1	新規・継続	継続
事務事業名	スポーツ活動活性化事業	一般会計	10 款	6 項	1 目	ソフト	
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 生涯スポーツ係		総合計画施策体系		1 - 6		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市民の健康の保持・増進等を図るため、いつでも、どこでも、誰もが、地域で各々の関心等に応じてスポーツに参加することができる地域社会の創出を推進する。						
対象 (誰・何を対象に)	市民等						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 スポーツ行事等の開催 (28,634千円) 健康増進や地域・職域等のコミュニケーションの醸成を図るとともに、スポーツに親しむ機会の創出やスポーツを始めるきっかけ作りを行う。 (1) スポーツ大会等の開催(3,374千円) ・市民スポーツ大会(陸上・球技の部) ・新春駅伝競走大会 ・さわやかウォークの日(歩こうDAY) (2) スポーツ振興に関する業務(25,260千円) 体育・スポーツなどの振興に関する情報収集・調査研究並びに情報提供、生きがい健康体育大学や各種スポーツ教室・講習会の開催、スポーツに関する備品・用具の貸出業務等を行う。</p> <p>2 スポーツを支える人材の育成 (6,440千円) スポーツの普及や実技指導、スポーツに関する指導や助言を行うスポーツ推進委員を委嘱するとともに、推進委員の資質向上に向けた研修会を開催するとともに、地域住民の健康を地域で支える仕組みづくりに向けてコミュニティ健康運動パートナーを育成する。 (1) スポーツ推進委員の委嘱と研修会の開催(5,940千円) (2) コミュニティ健康運動パートナーの育成(500千円)</p> <p>3 競技スポーツの振興 (4,220千円) トップアスリートとの交流を通して競技スポーツへの関心を高め、競技人口の拡大を図るとともに、全国大会等へ出場するトップアスリートに対する支援を行う。 (1) トップアスリートふれあいきっかけづくり事業(800千円) (2) 全国大会等出場者への助成(3,420千円)</p> <p>【補】4 スポーツツーリズム推進事業 (5,454千円) スポーツツーリズムの推進に向けて、交流人口の拡大や地域経済への波及効果を高めるモデル事業や検討会等を行う。</p> <p>5 その他報酬等 (950千円)</p>						
活動・結果 指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	新春駅伝競走大会参加チーム数	チーム	192	200	200		
	関係団体等との意見交換会の開催回数	回	-	-	2		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	スポーツ行事等へ参加し、活動する人を増やすことが地域の活性化並びに健康の保持・増進に繋がることから、主催事業への参加者数を指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	全主催事業参加者数	人	22,350	23,500	21,500		

3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	50,915 千円	42,568 千円	45,698 千円	千円
	財源内訳	千円	1,500 千円	2,727 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	2,220 千円	2,800 千円	3,420 千円	千円
	その他	48,695 千円	38,268 千円	39,551 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報		事務事業番号	106 - 6	新規・継続	新規
事務事業名	オリンピック事前合宿推進事業【補】	一般会計	10 款	6 項	1 目
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 生涯スポーツ係	総合計画施策体系	1 - 6		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	2020東京オリンピックに向けてメキシコ選手団が本市で実施する合宿等の支援を通じて、スポーツの普及・振興を図るほか、文化、教育などの交流を促進し、市域の活性化に寄与する。						
対象 (誰・何を対象に)	メキシコ選手団事前キャンプ東広島市実行委員会						
事業の概要及びH30活動計画	<p>1 オリンピック事前合宿等推進活動(28,975千円)</p> <p>(1) 実行委員会への負担金(28,000千円) 2020東京オリンピックに向けて、メキシコ選手団(レスリング、卓球、ゴルフ)が本市で実施する事前合宿等を支援する団体に対し、負担金を拠出する。</p> <p>(2) その他(975千円) ア 事務補助員の配置(549千円) イ 食糧費(426千円)</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	交流事業件数	件	-	-	10		
成果目標 (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	交流事業への参画が、スポーツ活動の興味・関心の創出に繋がることから、交流事業参加人数を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	—年度 (目標値)
	交流事業参加人数	人	-	-	1,400		

3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	千円	千円	28,975 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	千円	千円	28,975 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	312 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	指定文化財等管理活用事業	一般会計	10 款	5 項	5 目
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 文化財係			総合計画施策体系	3 - 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	指定文化財等について、所有者・管理者とともに適正な維持管理を行うとともに、文化財の公開・文化財に関する行事を通じて、市民の文化財保護意識の高揚を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	指定・登録文化財及び所有者・管理者、市所有文化財・文化財施設、市民						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>【補】1 文化遺産活用推進事業(4,200千円) 「吟醸酒発祥の地、東広島」をテーマとし、国登録文化財の酒蔵群等を観光資源として一層の活用を推進するため、プロモーション等を行うことにより、知名度の更なる向上と観光客誘客の向上を図る。</p> <p>2 歴史文化保存活用計画の策定(529千円) 平成29年度に策定した歴史文化基本構想を基に、より具体的な施策である保存活用計画を策定する。</p> <p>3 指定文化財等の環境整備(1,808千円) 指定文化財の所有者・管理者とともに、指定文化財及び市所有文化財の環境整備(重要文化財の清掃や虫干し、史跡等の草刈など)を行う(対象96件)。</p> <p>4 市所有文化財施設の維持管理と公開(14,145千円) 旧木原家住宅などの市所有文化財施設の維持管理を行うとともに、市民に公開する。</p> <p>5 教育・普及事業(561千円) (1) 文化財保護意識の向上のために、文化遺産の活用をテーマとした講演会等(1回)や指定文化財等を巡る探検文化財(2回)、指定文化財での文化財防火デー防火訓練(1回)、登録文化財公開(1回)を実施する。 (2) 文化財保護意識の向上や文化財を活かしたまちづくり推進のために、出前講座や出前博物館事業、講師派遣事業を実施する(年22回程度)。</p> <p>6 指定文化財等に係る助成事業(467千円) 文化財所有者が行う指定文化財の管理事業(消防設備点検等)及び修理事業に係る経費について補助を行う。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	市文化財施設の入館者数	人	2,894	4,400	4,400		
	文化財行事(講演会・探検文化財・文化財防火デー・出前講座・出前博物館等)の実施回数	回	27	25	27		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市民の文化財保護意識の高揚を知る一つとして、市民(自治協議会、ボランティア団体、自主研究グループ等)から要請のあった講師派遣の件数を成果指標としている。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	市民から要請があり講師派遣を行った件数	件	18	22	22		



西条の酒蔵群

3 コスト情報


		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	20,224 千円	30,366 千円	21,710 千円	千円
	財源内訳	千円	6,361 千円	2,000 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	297 千円	460 千円	420 千円	千円
	その他	19,927 千円	23,545 千円	19,290 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	312 - 5	新規・継続	継続	
事務事業名	文化財調査保護事業	一般会計	10 款	5 項	5 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 文化財係			総合計画施策体系	3 - 12	

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	文化財保護に必要な資料収集のため、基礎調査を実施するとともに、東広島市文化財保護審議会において文化財保護及び活用に関する重要事項について、調査審議する。						
対象 (誰・何を対象に)	市内に所在する文化財(うち、指定文化財・登録文化財は187件※H30.1.31現在)						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 文化財保護審議会の開催(954千円) 市内に所在する文化財の指定、また既存の指定文化財の現状変更等について検討し、指導・助言を求めるため、市文化財保護審議会を開催するとともに、新たな文化財指定のための指定調査を実施する。</p> <p>2 文化財の基礎調査(2,025千円) (1) 市内に所在する文化財の悉皆調査を行い、文化財の保護及び指定に必要な基礎的なデータを収集する。また、基礎調査で得られた成果を報告書として刊行し、公開するほか、市民に有料で頒布する。 (2) 東広島市を特徴づける景観を形成している酒蔵や町家などの建築物や、市内に所在する貴重な建築物などについて、基礎的な調査を進め、文化財登録を促進する。</p> <p>【補】3 歴史的建造物群調査事業(3,816千円) 歴史的な建造物群が残り、東広島市の代表的な景観となっている西条酒蔵地区の町並みについて、その歴史的な成り立ちや、建造物の現状について実態調査を実施する(H30・H31年度)。</p>						
							
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	文化財指定に係る調査件数	件	3	3	3		
	文化財登録に係る調査件数	件	30	5	3		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	文化財保護法、県文化財保護条例、市文化財保護条例に基づく文化財指定・文化財登録を行うことで、文化財の適切な保護が図られるため、新たに指定及び登録する件数を指標として設定している。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	文化財の新指定件数	件	1	2	2		
	文化財の新登録件数	件	29	2	2		

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	3,348 千円	3,587 千円	6,795 千円	千円
	財源内訳			1,755 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	3,348 千円	3,587 千円	5,040 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号 312 - 9	新規・継続	継続
事務事業名	美術館建設事業【補】	一般会計	10 款 5 項 3 目
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 芸術振興係	総合計画施策体系	3 - 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	「文化・芸術・交流ゾーン」の拠点性向上に資する文化芸術の核として、優れた文化芸術に接するとともに、文化芸術活動へ参加する機会を広げるため、新たな美術館を整備する。														
対象 (誰・何を対象に)	市民等														
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 事業概要 現在の美術館は、老朽化、狭隘化等の課題があることから、中心市街地の中央公園南側に新たな美術館を建設するもの(平成32年秋開館予定)。</p> <p>2 事業スケジュール</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>平成27年度</td><td>基本構想・基本計画の策定</td></tr> <tr><td>平成28～29年度</td><td>基本設計、実施設計</td></tr> <tr><td>平成30～31年度</td><td>建築工事</td></tr> <tr><td>平成31～32年度</td><td>枯らし期間</td></tr> <tr><td>平成32年秋</td><td>開館</td></tr> </table> <p>3 建築工事等(902,753千円) 美術館建築工事及びそれに伴う工事監理業務、工損調査等を行う。</p> <p>【概要】 建築場所: 東広島市西条栄町9番1、9番2、9番3、9番4、9番5 敷地面積: 1,805㎡ 延床面積: 3,985㎡ 構造・規模: 鉄筋コンクリート造、地上4階 総工事費: 約22億1千万円</p> <div style="text-align: center;">  <p>位置図</p> </div>					平成27年度	基本構想・基本計画の策定	平成28～29年度	基本設計、実施設計	平成30～31年度	建築工事	平成31～32年度	枯らし期間	平成32年秋	開館
平成27年度	基本構想・基本計画の策定														
平成28～29年度	基本設計、実施設計														
平成30～31年度	建築工事														
平成31～32年度	枯らし期間														
平成32年秋	開館														
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)										
	建築工事進捗率(計画事業費ベース)	%	-	-	40										
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	新美術館の開館に向けた機運の高まりを表すものとして、「新美術館の認知度」を成果指標とする。														
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)								
	新美術館の認知度	%	-	-	80										

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	29,215 千円	78,035 千円	902,753 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	420,000 千円	千円
	地方債	千円	73,100 千円	440,800 千円	千円
	その他	千円	千円	41,953 千円	千円
	一般財源	29,215 千円	4,935 千円	千円	千円

■肉付け予算対象事業一覧(教育委員会関係分)

(単位:千円)

担当部局	担当課	事業名称	区分	肉付け予算対象事業	予算額
学校教育部	教育総務課	小学校情報教育推進事業 中学校情報教育推進事業	新規	小中学校校務支援システムの構築	21,680
学校教育部	教育総務課	小学校情報教育推進事業 中学校情報教育推進事業	新規	小中学校無線環境の整備	51,200
学校教育部	教育総務課	小学校情報教育推進事業 中学校情報教育推進事業	拡充	小中学校タブレットの追加配備	11,207
学校教育部	教育総務課	小学校情報教育推進事業 中学校情報教育推進事業	拡充	小中学校大型提示装置の追加配備	9,753
学校教育部	教育総務課	小学校増改築事業	継続	川上小学校増築設計及びグラウンド造成設計・用地取得	312,280
学校教育部	教育総務課	小学校増改築事業	新規	福富小中学校一体型施設の整備	7,530
学校教育部	教育総務課	小学校増改築事業	新規	河内小中学校一体型施設の整備	6,900
学校教育部	教育総務課	小学校施設改修事業 中学校施設改修事業	新規	小中学校トイレの洋式化	27,000
学校教育部	教育総務課	小学校施設改修事業 中学校施設改修事業	新規	小中学校空調整備のための基礎調査の実施	17,000
学校教育部	教育総務課	小学校施設改修事業	新規	中黒瀬小学校屋内運動場屋根の改修	38,000
学校教育部	指導課	学校教育推進事業	新規	幼稚園カリキュラムの研究開発	400
学校教育部	指導課	学校教育推進事業	新規	和文化まつりの実施	3,208
学校教育部	指導課	学校の元気応援事業	新規	スクールサポート機能の設置	4,677
学校教育部	指導課	部活動等支援事業	新規	部活動指導員の配置	2,526
学校教育部	指導課	特別支援教育推進事業	新規	特別支援教育相談員の配置	2,182
学校教育部	指導課	外国語教育推進事業	新規	外国語指導助手コーディネーターの配置	1,213
学校教育部	指導課	外国語教育推進事業	新規	英検IBAの実施	1,545
学校教育部	指導課	外国語教育推進事業	新規	英語教育推進モデル校の指定	1,186
学校教育部	指導課	外国語教育推進事業	新規	丸ごと1日英語体験 ENGLISH Challenge Day	110
学校教育部	指導課	外国語教育推進事業	拡充	外国語指導助手の増員	50,228
生涯学習部	生涯学習課	生涯学習活動推進事業	新規	東広島市生涯学習推進計画の策定	5,303
生涯学習部	生涯学習課	生涯学習活動推進事業	拡充	生涯学習フェスティバルの充実	555
生涯学習部	生涯学習課	生涯学習施設管理運営事業	継続	黒瀬生涯学習センター中央制御盤、空調設備更新設計業務の実施	1,620
生涯学習部	生涯学習課	生涯学習施設管理運営事業	継続	市民文化センター空調設備改修設計業務の実施	4,860
生涯学習部	生涯学習課	図書館管理運営事業	新規	東広島市図書館サービス計画の策定	756
生涯学習部	スポーツ振興課	スポーツ活動活性化事業	新規	スポーツツーリズムの推進	5,454
生涯学習部	スポーツ振興課	オリンピック事前合宿推進事業	新規	オリンピック事前合宿の推進	28,975
生涯学習部	文化課	指定文化財等管理活用事業	新規	文化遺産活用推進事業の実施	4,200
生涯学習部	文化課	文化財調査保護事業	新規	歴史的建造物群調査の実施	3,816
生涯学習部	文化課	美術館建設事業	新規	美術館建築	902,753
計					1,528,117